

一般国道 15 号 道路台帳総括表

東京国道事務所

整理番号		図面対照番号		15-1~15-56	
道路の種類		国 道		路 線 名	
				一 般 国 道 15 号	
道路管理者		関東地方整備局長			
路線の指定年月日		40 年 3 月 29 日		指定の該当条項	
				道 路 法 第 5 条 第 1 項	
起 点		東京都中央区日本橋 (0k 000)		主 要 な	
終 点		東京都大田区東六郷3-25 (18k 088)		東京都港区(高輪2丁目)	
				東京都品川区(北品川3丁目)	
路線の延長		18088.0 m		経 過 地	
供用されていて		実 延 長		供用開始	
る区間の延長		重複延長		の 区 間	
供用されていない区間				及 び	
延長		0.0 m		年 月 日	
の 実		道 路		ト ン ネ ル	
延 延		m		橋	
長 長		個数		種 類	
の の		延長(m)		個数	
内 内				延長(m)	
訳 訳		17,903.00		1	
		116		永久橋	
				10	
				449.9メートル	
				木 橋	
				0	
				メートル	
				混合橋	
				0	
				メートル	
				計	
				10	
				449.9メートル	
車道の幅員		9.0 m 以上		5.5 m 以上	
路面の種類				4.0 m 以上	
				4.0 m 未満	
舗 装 道		17903.0 m		m	
砂 利 道		m		m	
計		17903.0 m		m	
自動車交通不能区間の延長		m		鉄道又	
路線の敷地の面積		国 有 地		は新設	
		地方公共団体有地		軌道と	
		平方メートル(河川)		の交差	
		(2821.79)		立体交差	
		599647.46		跨 道	
		6,937.67 m ²		跨 線	
		2,059.50 m ²		計	
		608,644.63 m ²		7	
				平 面 交 差	
				1	
最小車道幅員		箇 所		最急縦断勾配	
14.45 m		1k557		-7.532 %	
区 間		延 長		管 理 者	
有				根 拠 条 項	
料				料金徴収期間	
延 道		ト ン ネ ル		橋	
長 の		m		個数	
路 内		延長(m)		延長(m)	
訳				延長	
		9.0m以上		m	
		5.5m以上		4.0m以上	
		9.0m未満		5.5m未満	

道路と効用を兼ねる主要な工作物
軌道その他主要な占用物件の概要 東京メトロ銀座線 東京メトロ日比谷線 都営地下鉄浅草線 都営地下鉄三田線 京浜急行線 りんかい線
その他特記すべき事項
調製(改定)の年月日 昭和61年3月3日 平成元年3月3日 平成29年2月28日

実延長調書（総括表）

[illegible]

トンネル調書(総括)

路線名		一 般 国 道 15 号		バイパス		距 離 標		15.684 kp ～ 15.800 kp						事務所名		東 京 国 道 事 務 所					
整理 番号	図面 対照 番号	ふりがな トンネル名	場 所 (kp)	延 長 (m)	幅 員 (m)						有 効 高 (m)	拱 (cm)	側壁 (cm)	附帯設備の有無			建 設 年 次	施 行 工 法	備 考		
					型式	全幅員	車道	歩 道		路 肩				中 央	排 水 設備	照 明 設備				安 全 施設等	
								上り	下り												
1	15-48 (T779-)	かまたりったい 蒲田立体	自 15.684 至 15.800	116.00	2連ボックスカルバート	18.00	14.50	—	—	1.50	2.00	4.8	90～120	110～160	有り	有り	有り	2012		縦断勾配：5% 待避所：無し	
			自 至																		
			自 至																		
			自 至																		
			自 至																		
			自 至																		
			自 至																		

注) 1 備考欄には、トンネルの保全の現状、その他のトンネルの維持管理上必要な事項を記載すること。
2 拱及び側壁は厚さを記入すること。
3 備考欄に縦断勾配と待避場所の有無を記入すること。
4 施工工法欄には、シールド工法：シ NATMK工法：開削工法：開等を記入する。

第四表

橋 調 査

図面 対照 番号	名称	箇所	延長	幅員					面積	橋種及 び型式	建設 年次	耐荷 荷重	現況	備考
				車道	歩道			路肩						
					左	右	計							
15-12	金杉橋	東京都港区浜松町2丁目13	19.0	32.0	5.0	5.0	10.0	0.0	798.0	鋼道路橋 単純合成鋼鈑桁	1971	TL-20	通行制限 無し	
15-24	御殿山橋	東京都品川区北品川4丁目	14.5	28.07～ 38.75	0.0	3.5	3.5	0.0	535.0	鋼道路橋 単純合成鋼鈑桁	1963	TL-20	通行制限 無し	
15-24	ハツ山橋	東京都港区港南2丁目	46.2	10.8	2.5	2.5	5.0	4.2	921.7	鋼道路橋 単純合成鋼鈑桁	1982	TL-20	通行制限 無し	
15-24	新ハツ山橋	東京都品川区北品川4丁目	65.0	21.3～ 26.1	0.0	3.5	3.5	0.0	1768.0	鋼道路橋 単純合成鋼鈑桁 鋼ラーメン鋼桁	1963	TL-20	通行制限 無し	
15-27	東海橋(下り)	東京都品川区北品川2丁目34	27.9	12.5	3.6	0.0	3.6	1.0	477.1	鋼道路橋 単純鋼床版鋼鈑桁	1997	B活荷重	通行制限 無し	
15-27	東海橋(上り)	東京都品川区北品川2丁目34	27.9	12.5	0.0	3.6	3.6	1.0	477.1	鋼道路橋 単純鋼床版鋼鈑桁	1997	B活荷重	通行制限 無し	
15-34	立会川橋	東京都品川区東大井2丁目2 3	7.6	18.8	1.6	1.6	3.2	0.0	167.3	RC道路橋 RC単純T桁	1924	12t	通行制限 無し	
15-40,41	大森連続立体橋下り	東京都大田区大森北6丁目～ 大森西2丁目	698.6	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7510.0	単純合成箱桁 単純非合成箱桁	1980	TL-20	通行制限 無し	
15-40,41	大森連続立体橋上り	東京都大田区大森北6丁目～ 大森西2丁目	315.6	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3392.7	単純合成箱桁 単純非合成箱桁	1980	TL-20	通行制限 無し	
15-41,42,42'	大森連続立体橋分岐	東京都大田区大森東2丁目	174.5	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1343.0	単純非合成箱桁	1980	TL-20	通行制限 無し	
15-42	大森橋	東京都大田区大森本町一丁 目	12.5	27.4	3.4	3.2	6.6	8.2	529.2	PC道路橋 PC単純T桁(端部) PC中空床版(中央部)	1971	TL-20	通行制限 無し	
15-47	夫婦橋	東京都大田区東蒲田2丁目30	23.3	16.5	6.5	4.5	11.0	0.0	640.8	PC単純T桁	1989	TL-20	通行制限 無し	
15-55-56	東六郷高架橋(上り)	東京都大田区仲六郷四丁目	150.1	7.0	0.0	0.0	0.0	6.8	2063.3	2径間連続非合成鋼鈑桁	1983	TL-20	通行制限 無し	
15-55-56	東六郷高架橋(下り)	東京都大田区仲六郷三丁目	150.1	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1575.6	PCプレテンション中空床版桁	1997	B活荷重	通行制限 無し	

註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。

2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。

3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

第四表

橋 調 査

図面 対照 番号	名称	箇所	延長	幅員					面積	橋種及 び型式	建設 年次	耐荷 荷重	現況	備考
				車道	歩道			路肩						
					左	右	計							
15-55,56	東六郷高架橋(ランプ	東京都大田区仲六郷四丁目 28	83.9	5.5~8.7	3.5	0.0	3.5	0.5	992.0	単純鋼鈹桁橋 2径間連続鋼箱桁橋	1986	TL-20	通行制限 無し	

註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。
2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。
3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

鉄道等との交差調書（総括）

路 線 名		一 般 国 道 15 号		バイパス		図面対象番号		15-7 ～ 15-47		事務所名		東 京 国 道 事 務 所	
整理 番号	図 面 対 照 番 号	場 所 (kp)	鉄 道 の 名 称 軌 道	交 差 の 方 式	延 長 (m)	幅 員 (m) 有 効 長				桁下高	交差 角度	備 考	
						車 道	中 央 帯	歩 道					
								上り	下り				
1	15-7	港区新橋2丁目 (2.455)	新交通ゆりかもめ	高 架	22.00	41.5					6.0～6.1	90°	
2	15-8	港区東新橋2丁目 (2.631)	JR東海 東海道新幹線 JR東日本 東海道本線・京浜東北線・山手線	立体跨道	54.60	19.4			2.8	6.2	JR東日本4.8 新幹線 5.8	140°	源助橋
3	15-24	港区港南2丁目 (7.750)	JR東日本	立体跨道	46.00	9.7			2.5	3.5		60°	ハッ山橋
4	15-24	港区港南2丁目 (7.750)	東海道新幹線	トンネル方式									
5	15-24	品川区北品川3丁目1 (7.990)	JR東日本	立体跨道	65.00	20.0			3.5		7.5～8.0	40° -25	新ハッ山橋
6	15-26	品川区北品川2丁目 (8.486)	京浜急行電鉄本線	高 架	79.85								
7	15-35.36	品川区南大井2丁目20 (11.542)	京浜急行電鉄本線	立体跨道	177.50	16.4	0.60				5.6	20°	
8	15-47	大田区南蒲田1丁目20 (15.465)	京浜急行電鉄空港本線	平 面	8.50	14.7			4.3	4.1			

注)1 管理区分及び写真添付で現状を明確にした一般図(1/500)を添付すること。
2 備考欄には、平面の場合は種別、立体の場合は防護施設の有無等を明示すること。
3 交差方式欄には、平面、立体の別と立体の場合の跨線、跨道の別を記載すること。